

北海道とロシアとの地域間交流

2020.12 北海道

Agenda

- I. ロシアとの交流の歴史
- II. 道のロシア交流方針
～北海道・ロシア地域間交流推進方針
- III. 2020年度の取組み
- IV. ロシア交流に係る推進体制

I. ロシアとの交流の歴史

1990

北海道＝ソビエト連邦

- 友好的なパートナーシップに合意

1992

北海道＝極東地域(ハバロフスク地方・沿海地方・サハリン州)

- 経済協力発展プログラムの策定(2018年第6期策定)
- 経済協力に関する常設合同委員会の設置

1998

北海道＝サハリン州

2001

- 友好・経済協力に関する提携(1998)
- 北海道サハリン事務所の開設(2001)

～サハリン州を始めとする極東地域との継続的な交流

2018

北海道＝モスクワ州 / 北海道＝サンクトペテルブルク市

- 地域間交流の開始に関する議事録

2020

- 北海道・ロシア地域間交流推進方針の策定
- コロナ禍でも可能な交流、コロナ後を見据えた取組を推進

Ⅱ．道のロシア交流方針

～北海道・ロシア地域間交流推進方針

1 交流方針の意義

- ▶ 長年の極東地域との交流の蓄積
- ▶ ロシアの地方政府や中央政財界の本道への関心の高まり
- ▶ 日露地域・姉妹都市交流年を契機とした両国の地域間交流の高まり

⇒ 本道とロシアとの交流の一層の充実を図るため、2020年6月
ロシアとの交流を戦略的に推進するための包括的な基本方針を策定

I 本道が隣接する地域の平和と安定に寄与

隣国ロシアとの地域同士の確かな
人的交流と人材育成

II ロシアの経済を本道経済の活性化に取り込む

人的交流を基盤とし、地域特性
を踏まえた経済交流

2 重点分野

7つの分野

観光

文化・芸術・スポーツ

先端テクノロジー

食

健康・医療

寒冷地技術

環境・エネルギー

2つの基盤

人的交流・人材育成

交通・物流

—エリア別の重点分野—

欧露部:

観光、健康・医療、
寒冷地技術、
文化・芸術・スポーツ、
人的ネットワーク強化・活用

シベリア: 先端テクノロジー

極東:

観光、食、健康・医療、
寒冷地技術、
環境・エネルギー

共通: 人的交流・人材育成、 交通・物流

3 エリア内の地域との交流

戦略地域



地域間交流の前進に相当の効果が期待される地域

- ▶ サハリン州、沿海地方、サンクトペテルブルク市、モスクワ州、モスクワ市、レニングラード州

推進地域



提携を基盤とし、更なる交流の推進を図っていく地域

- ▶ ハバロフスク地方、サハ共和国

開発地域

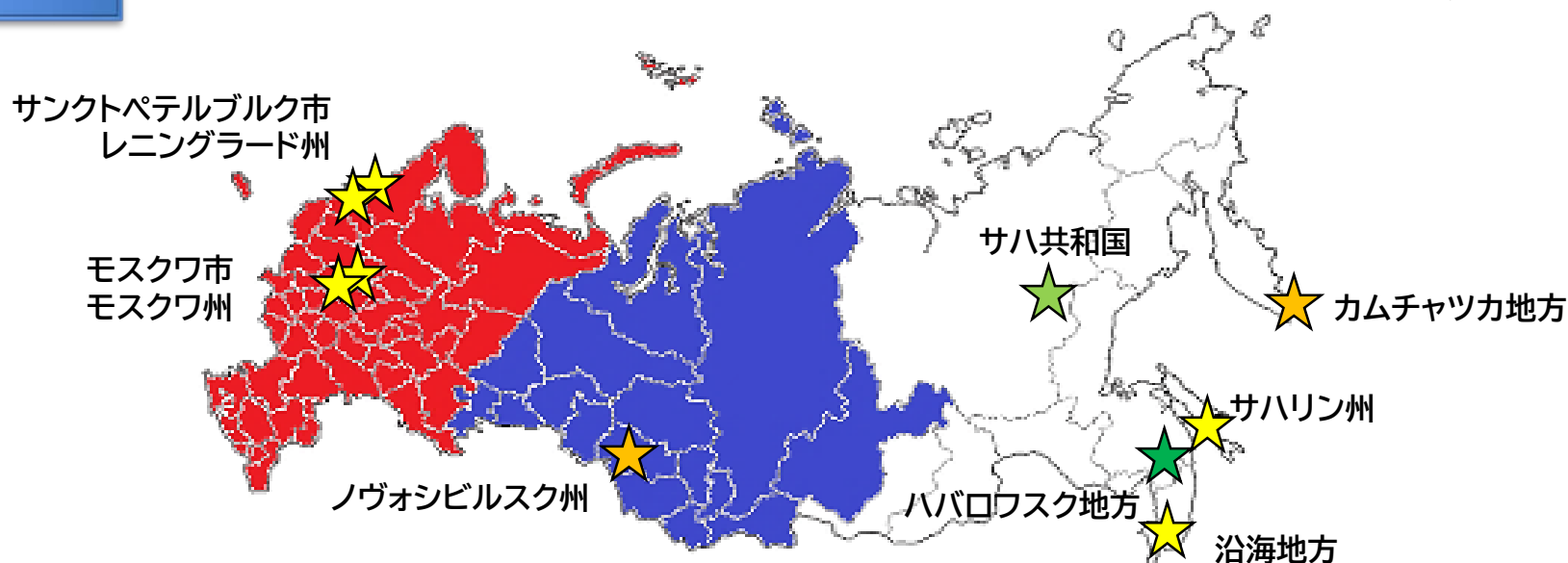


道内姉妹都市と連携した取組、道の施策推進に効果的と考えられる地域

- ▶ カムチャツカ地方、ノヴォシビルスク州

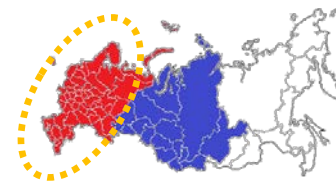
検討地域

具体的な交流内容、社会経済状況、交通アクセスなどの視点から検討



Ⅲ. 2020年度の取組み

1 欧露部との経済交流



● 市場機会

政治・経済・
文化の中心地



欧州屈指の
人口と消費



富裕層の存在



健康・食意識の
高まり



日本食ブームに
よる追い風



▶ 「北海道」の知名度向上と継続的な取引に向けての足がかりづくり

● 主な経済交流の取組

ペテルフード(食見本市)出展

開催期間:2020年11月17(火)~19日(木)

場 所:サンクトペテルブルク市

出展者数:27の国・地域、200企業

来場者数:バイヤー等専門家 約7,000名

出展商品:ラーメン、菓子、飲料、タレ等 約40品目



販路開拓事業

期間 :2020年12月~

- ・現地小売店・飲食店を対象としたヒアリング調査・商談
- ・ペテルフード出展商品を中心としたEC販売

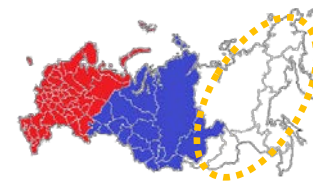
業種別web会合

期間 :2021年1月以降(予定)

- ・特定の業種別にロシア側とweb会合を実施し、パートナー企業の発掘と個別商談へつなげる



2 極東地域との経済交流



● 市場機会

経済活動の
活発化



良好な対日意識と
北海道ブランドの浸透



健康・食意識の
高まり



類似する気候



地理的近接性



空路：新千歳－ユジノ週5便、新千歳－ウラジオ週2便（休止中）

航路：小樽－ウラジオ、小樽－稚内－コルサコフ、稚内－コルサコフ（チャーター）

▶ これまでの取組をベースとした新たな商品群のPRと商流の強化

● 主な経済交流の取組

北海道フェア

サハリン

日時:2020年12月19(土)~20日(日)
会場:ユジノサハリンスク市「シティモール」

沿 海

日時:2020年12月26(土)~27日(日)
会場:ウラジオストク市「カーリーナモール」

【販売予定商品】 健康関連食品等約50商品



北海道フェア(2019)

EC販売

期間:2020年11月~

決済・発送:ロシア国内決済システムで支払い、サハリンから商品を発送

現地業者との商談・PR

期間:2020年12月~

小売店向け窓口HPを設置し、WEB商談を実施

道産品PR試食会「美人ランチ」

SNSで情報発信を行っている女性を対象に、美容・健康に良い道産食材を活用した料理を提供、普及を図る



美人ランチ(2019)

3 地域間交流・情報発信

- ▶ 新型コロナウイルスの感染拡大の状況下でも可能な取組を実施

Webによる地域間交流

- ・5月～ ロシア各行政府とのwebによる意見交換の実施
- ・6月～7月 コロナの克服に向けた**応援メッセージの相互交換**
- ・7月、10月 インターネットを活用した**学生間交流事業**
- ・10月 ロシアとの業種別ウェブ会合(テーマ:観光、IT)の開催



道内の魅力情報の発信

- ・5月～ SNSを活用した**北海道情報等の発信**
- ・9月～ 道内在住ロシア人タレントと連携した**動画配信**



北海道在住ロシア人との意見交換

- ・8月 ロシア人留学生、道内在住ロシア人との**座談会**
⇒ ロシア人目線に立った本道の魅力発信の在り方を検討



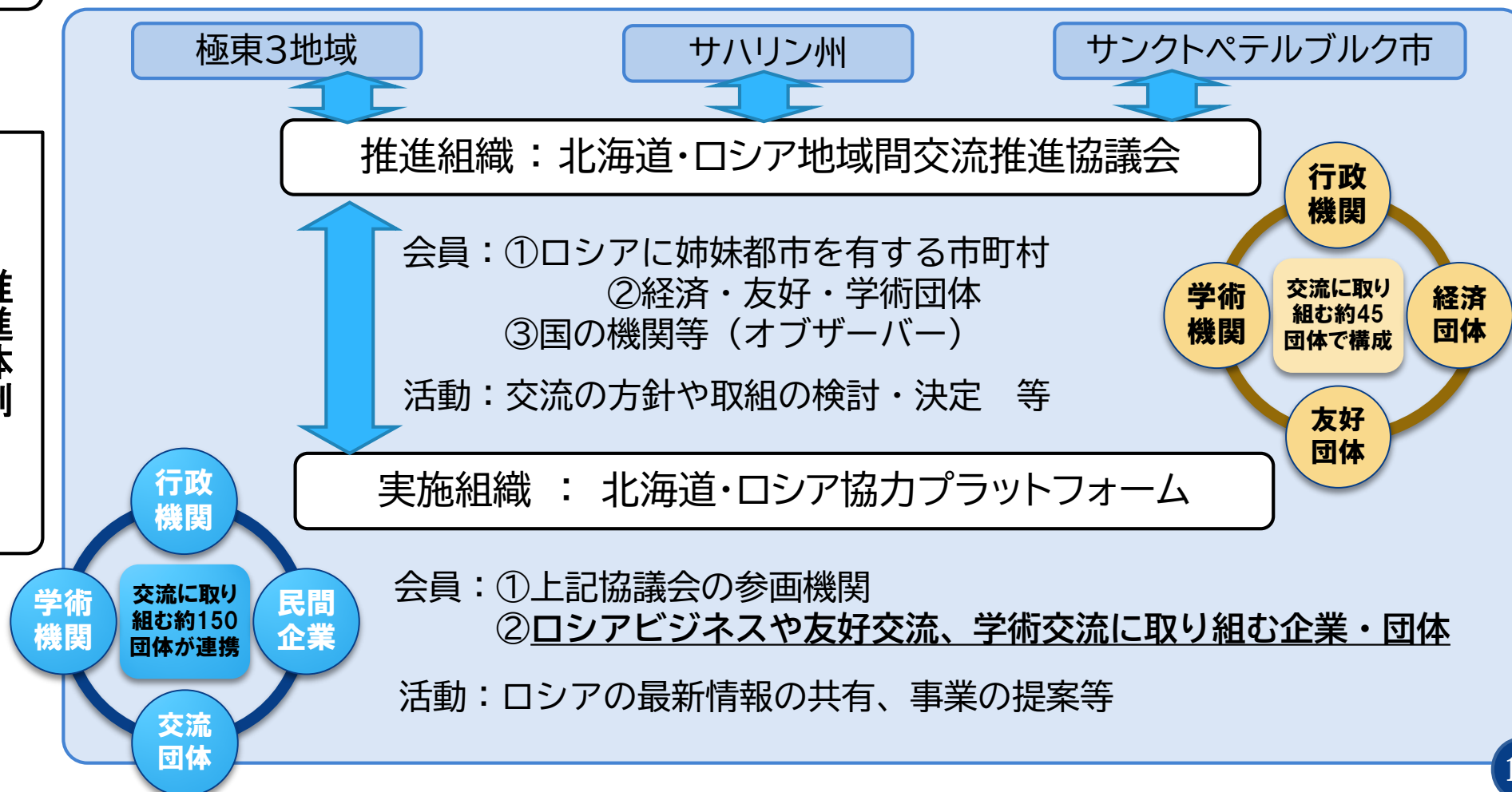
IV. ロシア交流に係る推進体制

1 道の役割と推進組織

道の役割

- ◇ ロシアとの地域間交流の推進方向の策定
- ◇ ロシアにおける北海道ブランドの浸透
- ◇ 道内における対ロシア理解の促進
- ◇ ロシア側とのコネクションの開発と取組への活用

推進体制



2 「北海道・ロシア協力プラットフォーム」による官民連携

プラットフォーム参加で、ロシアとの交流が わかる！ 進む！

①ロシアの最新情報などの共有・情報発信



②新規事業の提案



③業種別ウェブ会合の開催



ロシアビジネスに取り組んでいんでいる、または、これからロシアとのビジネスに取り組もうとしている企業などの参加を随時募集中！！

⇒ 詳しくは、北海道国際課ホームページで！

(<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/tsk/russia/russia/tiikikankyoryoku.htm>)



3 北海道サハリン事務所

【体制】

- ・職員:3名(所長1名、主査2名)
- ・現地スタッフ:3名

【業務】

- ・現地情報の収集・提供、北海道情報の発信
- ・サハリン州政府との連絡・調整
- ・友好・経済協力に関する調整・支援

【連絡先】

- ・ユジノサハリンスク市コムニスチエスキ通18
北海道センター1階
- ・電話: +7-4242-45-7560
- ・E-mail:hokkaido@snc.ru



gov_HOKKAIDO



gov_HOKKAIDO



Gov Hokkaido



北海道とロシアの
地域間交流

ご清聴ありがとうございました。